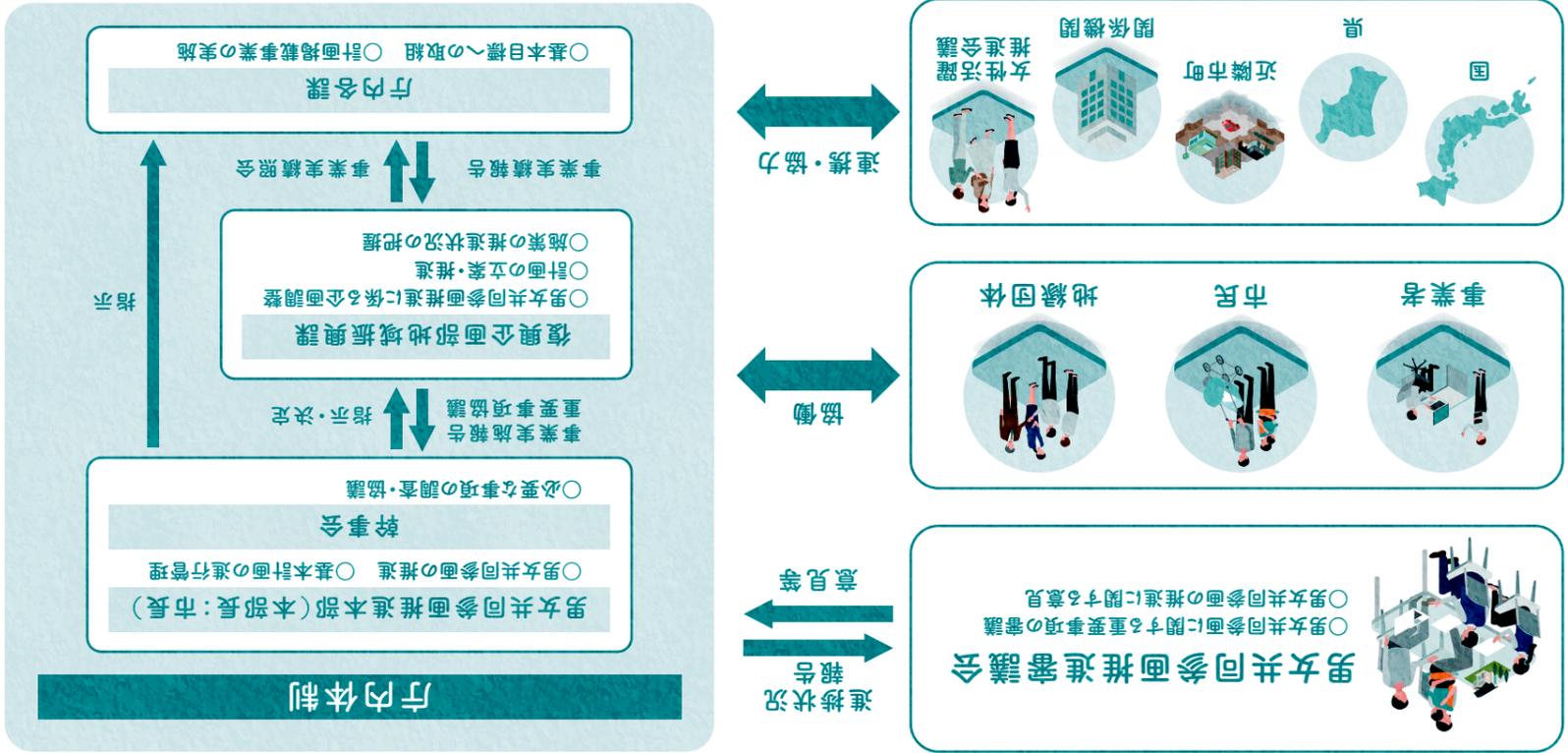


計画の進行管理

推進状況については、年度ごとに事業の実施状況を内部で検証・評価するとともに、有識者等で構成する審議会の意見を踏まえて進行管理を行い、その結果を次年度の施策に反映させることで、計画のより効果的な推進を図ります。また、市民が男女共同参画に関心を持てるよう、評価結果を公表するとともに、PDCAサイクルに基づき継続的に改善を行うなど、透明性と実効性の高い運営に努めます。

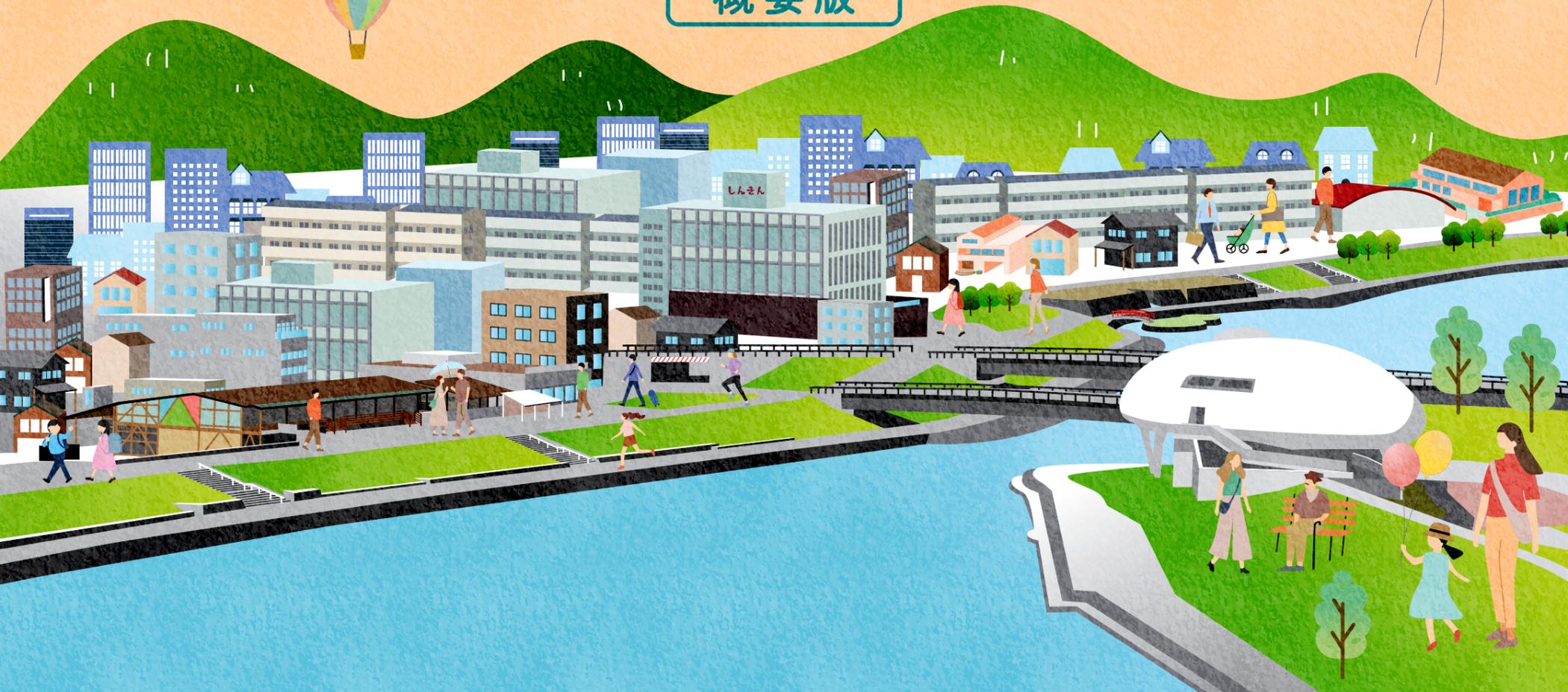


計画の推進体制図

第5次 (令和8年度～令和12年度)

いしのまき男女共同参画プラン
(石巻市男女共同参画基本計画)

概要版





1 第5次 石巻市男女参画基本計画 計画策定の趣旨

本計画は、「男女共同参画社会基本法」(平成11年法律第78号)第14条第3項の規定に基づき策定するものであり、本市の男女共同参画を推進する基本計画です。また、この基本計画は「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」(平成27年法律第64号。女性活躍推進法)や「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律」(平成13年法律第31号。DV防止法)、新たに制定された「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」(令和4年法律第52号。女性支援新法)に基づく計画を包含しています。加えて、本計画は、持続可能な開発目標(SDGs)の達成にも寄与するものであり、国・県計画の方向性を踏まえつつ、地域課題に対応した男女共同参画の取組を総合的かつ計画的に推進していきます。

国際社会では、持続可能な開発目標(SDGs)の一つとして「ジェンダー平等を実現しよう(ゴール5)」が掲げられ、ジェンダー平等と多様性の尊重は、持続可能な社会づくりの柱として位置づけられています。わが国でも、第5次男女共同参画基本計画が策定され、女性の政策決定過程への参画拡大、男性の家庭参画促進、あらゆる暴力の根絶、困難を抱える女性への包括的支援など、重点的な取組が進められており、コロナ禍による生活様式の変化やデジタル社会の進展を背景に、誰もが安心して暮らせる環境整備が求められています。

一方で、地域社会に目を向けると、出生率の低下に加えて、女性の都市圏への流出が大きな課題となっています。若年層に広がる「共働き・共育て」の価値観の中で、自らの可能性や希望を実現できる職場が地方に少ないと感じられていること、また、固定的な性別役割分担意識やアンコンシャス・バイアスにより、女性の能力が十分に活かされていないと感ぜられることが、地域の疲弊につながっています。

本市においても、大震災から15年が経過し、人口減少や少子高齢化、外国人住民や性的マイノリティを含む多様な市民が共に暮らす地域社会づくりが重要な課題となっています。加えて、近年頻発する自然災害や感染症への備えにおいても、ジェンダー平等の視点を取り入れた対応が不可欠です。

市の目指す姿は、性別にかかわらず希望に応じて活躍できる社会です。本市は、「石巻市男女共同参画推進条例」(平成17年石巻市条例第24号)に基づき、すべての市民が個人として尊重され、生き生きと暮らせる社会の実現をめざしてきました。これまでの取組を基盤に、多様性を力に変え、誰もが能力を發揮できる地域社会を築くことを目指して、この計画を策定します。

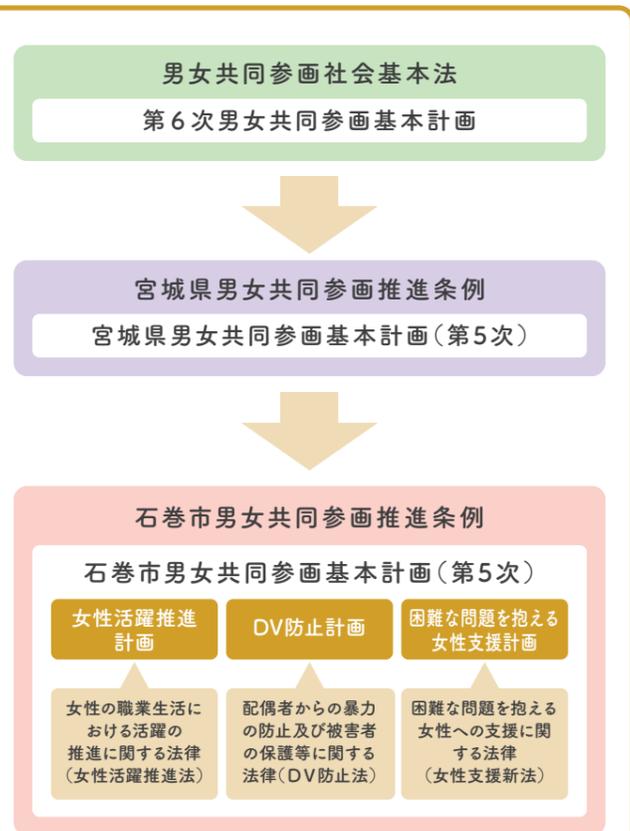
新たな計画においても、ジェンダー平等と多様性を尊重し、困難な問題を抱える女性の支援や性の多様性への理解促進を進めるとともに、行政、企業、市民社会など関係者が連携して施策を実施することで、市民や職員が性別にとらわれず意思決定や活動に参画できる機会を増やし、地域や組織の活力向上、性別格差の是正、意識改革といった効果をもたらすことをめざします。



3 第5次 石巻市男女参画基本計画 計画の期間

令和8年度(2026年度)から令和12年度(2030年度)までの5年間とします。
なお、社会情勢や法制度の変更、計画の進捗状況、国・県の動向等を見据えながら、適宜必要な内容の見直しを行います。

2 第5次 石巻市男女参画基本計画 計画の性格



「男女共同参画社会基本法」第14条第3項及び「石巻市男女共同参画推進条例」第11条第1項に基づく基本計画です。
国の「第6次男女共同参画基本計画」、県の「宮城県男女共同参画基本計画(第5次)」、本市の「石巻市総合計画」、その他の関連計画と整合性を図りながら、男女共同参画社会の実現を目指すための個別計画です。
「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」第6条第2項に基づく「女性活躍推進計画」、「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律」第2条の3第3項に基づく「DV防止計画」及び「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」第8条第3項に基づく「困難な問題を抱える女性支援計画」を包含し、本市における男女共同参画を推進するための施策の方向性を定めた計画です。

4 第5次 石巻市男女参画基本計画 計画とSDGs

男女共同参画社会の実現に向けた取組は、SDGsの目標(ゴール)のうち、「ジェンダー平等を実現しよう(ゴール5)」に関連します。しかし、実現のためには、「質の高い教育をみんなに(ゴール4)」、「働きがいも経済成長も(ゴール8)」、「パートナーシップで目標を達成しよう(ゴール17)」などの課題を解決する必要があります。男女共同参画社会の実現は、SDGsのほかの目標達成に貢献することにつながります。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



5 第5次 石巻市男女参画基本計画 計画の体系



6 第5次 石巻市男女参画基本計画 男女共同参画の推進に関する施策

基本目標1 「政策形成及び方針決定の場への女性の参画の推進」

目指す姿

市の委員会や地域活動に女性の力を取り入れ、職員や教員も男女共同参画の考え方を学ぶことで、様々な意見や視点が大切にされる、住みやすいまちを目指します。

KGI 評価指標項目	現状値 (令和6年度実績)	目標値 (令和12年度実績)
政策や地域活動に女性が参画していることを実感している市民の割合	- %	57.0%

(1) 市の審議会・委員会等への女性の参画の促進

KPI▶ 審議会・委員会等に占める女性委員の割合

▶ ア. 市の政策形成に関わる審議会・委員会等への女性の登用を促進します。

(2) 女性の人材育成

KPI▶ 女性人材リストにおける審議会等へ登用された委員の割合

▶ イ. 女性が方針決定の場において活躍できるよう、能力発揮と意識の向上を図るための研修事業を実施します。

▶ ウ. 女性職員の職域や業務の拡大、研修の参加機会の拡大を図り、能力が十分活かせる環境づくりを行います。

(3) 市職員・教員への意識啓発の強化

KPI▶ 市の管理的地位(ポスト課長補佐含む)にある職員に占める女性の割合

▶ エ. 市職員が、率先して男女共同参画を推進するよう、意識啓発や研修の充実を図ります。

▶ オ. 女性活躍推進法に基づき、男女の均等な機会を確保するとともに、適性を重視した性別にとられない登用を促進します。

(4) 市の関係団体等における女性の参画の促進

KPI▶ 市の関係団体に公募を通じて登用された女性委員の割合

▶ カ. 市の関係団体等における方針決定過程への女性の参画を進めるための情報提供や啓発活動を行います。

主な取組

- 審議会・委員会への女性の登用促進
- 女性の能力発揮と意識の向上
- 管理職及び組織内委員等への積極的な女性職員の登用



基本目標2 「地域・学校における男女共同参画の推進」

目指す姿

市民や地域の団体と力を合わせ、学校・家庭・地域で学ぶ機会を広げながら、男女の違いや性の多様性を理解し、国際交流や多文化がともに生きるまちを目指します。

KGI 評価指標項目	現状値 (令和6年度実績)	目標値 (令和12年度実績)
男女共同参画社会が推進されていると感じる市民の割合	43.1%	56.9%

(1) 市民・市民活動団体等との連携による男女共同参画の推進

KPI▶自治会等役員に占める女性の割合

- ▶ア. 地縁団体等の運営や活動に関する方針の立案及び決定に男女が平等に参画するよう働きかけを行います。
- ▶イ. 市民活動に関する情報提供や相談事業等を行うほか、男女共同参画に関する学習情報を提供します。
- ▶ウ. 市民活動団体や女性団体等との交流の場を提供するほか、協働事業の実施により男女共同参画を推進します。

(2) 学校・家庭・地域の連携による教育・学習機会の拡充

KPI▶人の役に立つ人間になりたいと思っている児童生徒の割合[単年]

- ▶エ. 男女平等を基本とした男女共同参画に関する教育を推進します。
- ▶オ. 家庭、地域と連携した男女共同参画に関する教育を進めるため、学校での取組等の情報を地域に発信します。
- ▶カ. 出前講座を見直し、講座内容及びメニュー等を充実させ、市民の学習意欲の向上に取り組めます。
- ▶キ. 家庭における男女共同参画等に関する学習機会を提供します。

(3) 男女共同参画の視点に立った意識の啓発

KPI▶夫は仕事、妻は家事という固定的な考え方に反対と回答した人の割合

- ▶ク. 男女が対等なパートナーとして支え合い、共に創る男女共同参画社会に向けての認識と理解を深めるよう、意識啓発を図ります。
- ▶ケ. 男女共同参画の視点に配慮した、様々な広報により意識啓発を図ります。

(4) 性の理解と多様な生き方を尊重する地域づくり

KPI▶性的マイノリティ又はLGBTという言葉を知っている人の割合

- ▶コ. 性に関する正しい認識を深めるため、発達段階に応じた教育の充実を図ります。
- ▶サ. 人権を尊重し、多様な性の在り方についての理解を促進するとともに、男女を問わず、性的指向、性自認に関する悩みに対し相談体制を整備します。

(5) 国際交流・多文化共生社会の推進

KPI▶地域日本語教室の学習者のうち、相互理解が深まったと感じる割合

- ▶シ. 地域社会の国際化に併せ、男女が共に国際的視野を持ち、自ら考え行動できるような環境の整備に向け、国際交流活動を促進します。
- ▶ス. 関係機関・関係団体と連携し、外国人への支援に努めます。

主な取組

- 地縁団体等への長や役員への女性登用の働きかけ
- 人権を尊重した性的マイノリティへの理解促進
- 異性についての正しい理解を深める道徳授業実践の奨励
- 多文化共生推進事業の実施
- 男女共同参画関連セミナー等の開催



施策の方向

基本目標3 「働く場における女性の活躍推進に向けた環境の整備」

目指す姿

男性中心の働き方を見直し、働く環境の整備を進めることで、女性が能力を発揮しやすく、誰もが仕事と生活の両立ができるまちを目指します。

KGI 評価指標項目	現状値 (令和6年度実績)	目標値 (令和12年度実績)
自分の職場が仕事と家庭の両立のために働きやすいと感じる人の割合	76.4%	85.0%

▶ 施策の方向(1)~(3)は女性活躍推進計画を包含

(1) 男性中心型労働慣行等の変革

KPI▶男性が育児・家事へ参加することに対する意識啓発セミナー参加者のワーク・ライフ・バランス意識実践割合

- ▶ア. 雇用の分野における男女の均等な機会と待遇の確保に向け、事業者等に対して普及啓発を行います。
- ▶イ. 職場における固定的な性別役割分担の意識を見直し、女性の積極的な参画を推進します。
- ▶ウ. 男性が家庭生活等へ積極的に参画しやすい環境づくりを推進します。

(2) 働く女性の能力向上と就業支援

KPI▶女性の就業率(18歳~)[単年]

- ▶エ. 働く女性の職業能力を向上させるために必要な情報提供や、再就職や起業を目指す人に対する支援を関係団体と連携し実施します。
- ▶オ. 農林水産業や商工自営業に従事する女性が、その持てる力を十分に発揮して地域産業の振興に寄与し、意欲を持って経営に参画できるよう、男女共同参画に係る普及啓発や情報提供を行います。

(3) ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた職場環境の整備

KPI▶イクボス宣言企業数

- ▶カ. 男女が共に仕事と家庭のバランスのとれた生活の実現に向け、啓発事業の充実を図ります。
- ▶キ. 職場におけるワーク・ライフ・バランスの実現に向け、市職員が率先して育児休業や介護休業等を積極的に取得できるよう促進します。
- ▶ク. 事業者等や関係機関と連携し、各種制度の情報提供を行うとともに、事業者等の取組を支援します。

主な取組

- 男性が育児・家事へ参加することに対する意識啓発
- 働く女性の職業能力の向上と再就職や起業を目指す人に対する支援
- ワーク・ライフ・バランスの意識啓発
- 男性職員の育児休業取得の推進



施策の方向

基本目標4 「家庭生活における男女共同参画の実現の促進」

目指す姿

子育てや介護など家庭の役割を性別に関係なく分担する取り組みを進め、家庭生活における男女共同参画を実現することで、家族が互いに支え合えるまちを目指します。

KGI 評価指標項目	現状値 (令和6年度実績)	目標値 (令和12年度実績)
男性の1日当たりの家事従事率(1時間以上)	59.0%	70.5%

(1) 男女の生涯にわたる心身の健康支援

KPI▶生活習慣改善事業延べ参加者数

- ▶ア. 学習機会の提供や健康相談・健康診査・訪問指導を実施し、男女の生涯にわたる健康づくりを支援します。

(2) 子育て支援の充実

KPI▶保育施設入所待機児童数

- ▶イ. 子育てに関する様々なニーズに対応する支援業務を強化します。
- ▶ウ. 子どもの気持ちや保護者の悩みを理解し、子どもの健全育成を支援するため、相談事業の充実を図ります。
- ▶エ. 家族が協力し合いながら、安心して健やかに子育てができるよう支援します。
- ▶オ. 地域の保育者における自主的な子育てサークルの育成を支援します。

(3) 高齢者や障害者等への生活支援

KPI▶高齢者教室の受講実人数

- ▶カ. 高齢者及び障害者に関する様々なニーズに対する支援業務の強化に努めるとともに介護保険事業の充実を図ります。

主な取組

- 助産師による産前産後の心とからだのトータルケア推進事業の実施
- 保育所待機児童の解消
- 児童・母子相談、父子相談、少年相談の実施
- 高齢者や障害者及び家族に対する相談・支援の実施



施策の方向

基本目標5 「男女間におけるあらゆる暴力の根絶と被害者支援の推進」

目指す姿

男女間におけるあらゆる暴力について正しく理解し、相談できる場所を知ってもらい、支え合う体制を充実させることで、誰もが安心して暮らせるまちを目指します。

KGI 評価指標項目

DVや困難な状況にある女性が、安心して相談できる窓口を認知している人の割合

現状値
(令和6年度実績)

45.5%

目標値
(令和12年度実績)

70.0%

施策の方向

(1) 男女間におけるあらゆる暴力等の根絶

KPI▶ DVの内容について正しく理解している人の割合

▶ 施策の方向(1)~(3)はDV防止計画を包含

▶ 施策の方向(1)~(3)は困難な問題を抱える女性支援計画を包含

(2) 困難な問題を抱える女性及び暴力被害者に対する支援の拡充

KPI▶ 石巻市総合相談センターを知っている人の割合

(3) 子ども・高齢者・障害者等に対する相談・支援体制の充実

KPI▶ 虐待防止啓発活動参加者数

▶ ア. DVに関する正しい知識を深めるとともに、あらゆる暴力の根絶に向けた意識啓発を促進します。

▶ イ. あらゆる場におけるハラスメントをなくすための取組を推進します。

▶ ウ. 被害者救済のため、相談体制の充実を図るとともに、警察等関係機関との連携の強化を図ります。また、被害者及び支援者の安全確保を優先し、継続支援を行うため、定期的に関係機関による検討会議を開催します。

▶ エ. DVやストーカー行為による被害者の被害の拡大防止を図るとともに、被害者の自立に向けた取組を支援します。

▶ オ. 子ども・高齢者・障害者等に対する虐待の防止と早期発見・早期対応に努めます。

主な取組

- ハラスメント防止に関するセミナー等の開催
- DV相談窓口の周知の徹底
- 関係機関と連携し、複雑化する虐待ケースに対応



基本目標6 「地域の防災における男女共同参画の推進」

目指す姿

地域の防災活動に女性の力を取り入れ、人材育成や支援を進めることで、災害に強く、多様な人が安心して暮らせる安全なまちを目指します。

KGI 評価指標項目

地域の防災対策が推進されていると感じる市民の割合

現状値
(令和6年度実績)

56.2%

目標値
(令和12年度実績)

71.0%

施策の方向

(1) 防災に関するあらゆる分野への多様な人材の参画の推進

KPI▶ 石巻市防災会議の委員に占める女性の割合

(2) 男女共同参画の視点を取り入れた防災の推進

KPI▶ 毎年度新たに資格を取得した防災士に占める女性の割合

(3) 地域防災の核となるコミュニティ支援の充実

KPI▶ 防災訓練参加率

▶ ア. 男女共同参画の視点から地域における防災への取組を推進していけるよう、多様な人材の参画を促進します。

▶ イ. 防災の分野において、男女が共に参画できる環境づくりを推進するための啓発事業等を実施します。

▶ ウ. 共に支え合い助け合う地域づくりの実現のための交流活動等の充実と支援を行います。

主な取組

- 石巻市防災会議への女性委員の登用の促進
- 防災士における女性の参画の促進
- 積極的な防災意識の啓発



基本目標	評価指標項目	現状値 R6年度又は R7.4.1現在	目標値 令和12年度	目標値の 根拠データ	
1	KGI 施策や地域活動に女性が参画していることを実感している市民の割合	-%	57.0%	・市民意識調査で調査予定 ・暫定的にR7市民アンケートの類似設問結果による	
	KPI	審議会・委員会等に占める女性委員の割合	28.2%	40.0%	地域振興課調査
		女性人材リストにおける審議会等へ登用された委員の割合	22.4%	25.0%	地域振興課実績
		市の管理的地位(ポスト課長補佐含む)にある職員に占める女性の割合	29.6%	30.0%	人事課実績
		市の関係団体に公募を通じて登用された女性委員の割合	26.7%	30.0%	地域振興課調査
2	KGI 男女共同参画社会が推進されていると感じる市民の割合	43.1%	56.9%	総合計画R7市民アンケート	
	KPI	自治会等役員に占める女性の割合	20.5%	25.0%	地域協働課調査
		人の役に立つ人間になりたいと思っている児童生徒の割合[単年]	95.5%	96.8%	学力・学習状況調査
		夫は仕事、妻は家事という固定的な考え方に反対と回答した人の割合	75.1%	80.0%	保育所保護者アンケート
		性的マイノリティ又はLGBTという言葉を知っている人の割合	83.8%	87.4%	市民意識調査
		地域日本語教室の学習者のうち、相互理解が深まったと感じる割合	90.0%	95.0%	参加者アンケート
3	KGI 自分の職場が仕事と家庭の両立のために働きやすいと感じる人の割合	76.4%	85.0%	保育所保護者アンケート	
	KPI	男性が育児・家事へ参加することに対する意識啓発セミナー参加者のワーク・ライフ・バランス意識実践割合	61.0%	75.0%	参加者アンケート
		女性の就業率(18歳~)[単年]	49.3%	51.6%	総合計画 市民意識調査、国勢調査、労働力調査(総務省)
		イクボス宣言企業数	24社	54社	地域振興課実績

基本目標	評価指標項目	現状値 R6年度又は R7.4.1現在	目標値 令和12年度	目標値の 根拠データ	
4	KGI 男性の1日当たりの家事従事率(1時間以上)	59.0%	70.5%	市民意識調査	
	KPI	生活習慣改善事業延べ参加者数	4,983人	5,200人	健康増進計画
		保育施設入所待機児童数	2人	0人 (毎年度解消を目指す)	子ども保育課実績
		高齢者教室の受講実人数	913人	1,000人	中央公民館実績
5	KGI DVや困難な状況にある女性が、安心して相談できる窓口を認知している人の割合	45.5%	70.0%	男女間暴力に関する調査(内閣府)	
	KPI	DVの内容について正しく理解している人の割合	49.9%	70.0%	男女間暴力に関する調査(内閣府)
		石巻市総合相談センターを知っている人の割合	48.4%	70.0%	男女間暴力に関する調査(内閣府)
		虐待防止啓発活動参加者数	225人	330人	総合相談センター実績
6	KGI 地域の防災対策が推進されていると感じる市民の割合	56.2%	71.0%	総合計画R7市民アンケート	
	KPI	石巻市防災会議の委員に占める女性の割合	16.9%	30.0%	第5次男女共同参画基本計画(国)
		毎年度新たに資格を取得した防災士に占める女性の割合	41.4%	50.0%	日本防災士機構登録実績
		防災訓練参加率	12.8%	20.0%	